

なんぽろ 社協だより

第129号

編集発行

社会福祉法人
南幌町社会福祉協議会



「キャベッチくんピンバッジ2025」 のデザインが決定しました！

赤い羽根共同募金にて毎年制作されているキャベッチくんピンバッジのデザイン募集を、社協だより10月号にて行い、42作品の応募がありました。デザインを応募いただいた皆様に心より感謝申し上げます。

南幌町共同募金会で審査を行った結果、久保 珀奈さん（南幌小学校6年生）のデザインが選ばれました。久保さんには2月4日に本間会長より感謝状と記念品を贈呈させていただきました。

なお、ピンバッジにつきましては5月中旬頃より募金活動の開始を予定しております。

500円以上の募金でピンバッジを1個贈呈致しますので、ご協力をお願い致します。



高齢者親睦いきいき健康マージャン大会、初開催！



3月3日（月）に高齢者親睦いきいき健康マージャン大会が開催されました。

社協で行っている高齢者いきいき健康マージャン事業に来ている方、各老人クラブ会員、あわせて48名の参加がありました。

大会は50分の半荘戦を3回行われ、参加者は「ツモ、ロン」と大きな声を出し、和やかな雰囲気の中、卓を囲んでおりました。





会長あいさつ

南幌町社会福祉協議会 会長 本間 秀 正

町民皆様には、常日頃から社会福祉協議会、共同募金委員会への多大なご支援、ご協力をいただいております事を深く感謝いたします。

さて、5月に入り町花のツツジも各地で咲いています、南幌の春らしい景色になってきました。

昨年、町民、企業、各団体から赤い羽根共同募金、歳末助け合い募金をいただき心から感謝申し上げます。助成金につきましては、各団体、社協の事業に使用させていただきます。

10月にはボランティアフェスタなんぼろを開催することができました。多くの町民の方々に参加していただき、少しでもボランティア活動を知って頂く機会になったと思います。

さて、国外では、アメリカ大統領にドナルド・トランプ氏が返り咲き、一週間のうちに30を超える大統領令を発令し、世界中に混乱をもたらしています。ロシアとウクライナの戦争がいまだに収束が見えない中、トランプ氏が交渉に入り停戦に向けた機運がたかまっています。世界中が早期の終結を望んでいると思います。

国内でも相次ぐ値上げが起き、給与の上昇が追いついておらず、苦しい生活を送っている人たちが増えています。社会福祉協議会としても、「愛情銀行生活資金貸付事業」「安心サポート事業」など関係機関と連携を取りながら支援を行います。

また、昨年行った子ども食堂につきましては、今年も赤十字奉仕団、ボランティア団体、関係機関の協力により開催を予定しています。

新たな試みも含めて、安心して暮らせるまちづくりを目指し、町民の拠りどころとしての使命を果たしてまいりますので、一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、本年の無災害と町民皆様のご健康、ご多幸をお祈りして挨拶いたします。

令和7年度 事業計画

(1) 地域におけるコミュニティ活動の推進

- ①誰もが気兼ねなく寄り合えるカフェを設置することにより、認知症、障がい者、ひきこもり者、高齢者等の居場所づくりを提供すると共に、利用者間やボランティアとの交流をとおして生きがいを見出し、介護予防と社会参加を推進します。
- ②行政区・町内会や各種団体等で実施される様々な行事に際して、社会福祉協議会で保有している備品の無償による貸し出しを行い、地域でのコミュニティ活動の推進を側面的に支援します。
- ③コミュニティ活動の原資ともなる赤い羽根共同募金活動や歳末たすけあい募金活動については、関係団体などの協力を得て積極的に募金活動を展開するとともに、寄附者の理解を深めるよう啓蒙活動を推進します。
- ④地域の居場所づくりや世代間の交流、孤食の防止のため、赤十字奉仕団、ボランティア等の協力により、「こども・地域食堂」を実施します。



貸出し物品(テント)



貸出し物品(ストラックアウト)



貸出し物品(車椅子)

《主な取り組み》

- ア) ひだまりサロンによる地域コミュニティ活動の推進
- イ) 保有備品の無償貸与による地域コミュニティ活動への支援
- ウ) 赤い羽根共同募金活動及び歳末たすけあい募金活動の推進
- エ) 「こども・地域食堂」実施に向けた協力・支援

(2) ボランティア活動の推進協力

- ① 社協の各種事業にはボランティアの皆さんの協力は欠かせないところでありますが、新たな担い手となるボランティアの確保が課題となっています。このことから、広く町民に理解を得る事業として、「ボランティアフェスタ」を開催します。
- ② ボランティアに携わる方の資質向上やボランティア活動へのきっかけづくりを目的とした「ボランティア養成講座（ボランティアスクール）」を開催し、地域のボランティア力向上に努めます。
- ③ 認知症の人ができる限り地域の中で自分らしく暮らし続けられるよう、本人やその家族と認知症サポーターが交流できる場や情報収集できる場の体制を整えます。
- ④ 令和2年3月に災害ボランティア運営マニュアルを作成しましたが、北海道社会福祉協議会の災害ボランティア運営マニュアルが改正されたことに伴い、道社協職員を招き改訂に向けて学習会を開催します。

《主な取り組み》

- ア) ボランティアフェスタの実施内容などの検討
- イ) ボランティア活動の普及拡大に向けた支援・協力
- ウ) ボランティア養成講座（ボランティアスクール）の開催
- エ) 災害ボランティアセンター設置・運営マニュアルの改訂



ボランティアフェスタ

(3) 在宅福祉サービス事業の推進

- ① 高齢者世帯及び一人暮らしの高齢者が増加する中、比較的重度の介護認定者や障がい者も在宅で生活を行わなければならない状況にあることから、少しでも必要とされる在宅福祉サービスの提供に努め、在宅で生活が送れるよう町からの委託事業である「移送サービス」や「配食サービス」を始め、その補完事業として社会福祉協議会が独自で実施している「福祉有償運送サービス（らくらくサービス）」や「電話サービス」、「施設訪問サービス」についても引き続き実施します。
- ② 高齢者の外出する機会や仲間づくりにつながる交流機会の創出を図るため、70歳以上の一人暮らしの高齢者を対象とした「ふれあい交流会」を実施します。
- ③ 足腰の不自由な方への「福祉杖給付事業」については、引き続き実施し、在宅生活の支援を図ります

《主な取り組み》

◆町受託事業

- ア) 移送サービス事業の実施
- イ) 配食サービス事業の実施

◆社協独自事業

- ア) 福祉有償運送サービス（らくらくサービス）事業の実施
- イ) 電話サービス・施設訪問サービス事業の実施
- ウ) ふれあい交流会の開催
- エ) 福祉杖給付事業の実施



ボランティアフェスタ（野外飲食スペース）



移送サービス

(4) 高齢者福祉活動の推進

- ① 高齢者が健やかに、そして生きがいのある生活を送ることが出来るように老人クラブ連合会の運営や軽スポーツ大会の開催などへの支援・協力を行います。
- ② 町保健福祉課及び町教育委員会、高齢者事業団との連携・協力により、引き続き高齢者福祉活動の充実が図られるよう支援します。

《主な取り組み》

- ア) 老連パークゴルフ大会、福祉スポーツ大会等開催への支援・協力



電話サービス

(5) 福祉教育活動の推進

- ① 福祉教育の一環として、ボランティア活動に取り組む小学校・中学校に対する支援と、福祉教育の機会の提供に努めるとともに、将来を担う人材の育成として「職場体験学習」を南幌中学校2年生、養護学校高等部の生徒の受け入れを行い、ボランティアフェスタなんぼろの準備を行いました。今年度についても積極的に受け入れを行います。
- ② 南幌町子ども会育成連絡協議会が主体となって開催している世代間交流「たくみ祭り」についても引き続き助成します。

《主な取り組み》

- ア) ボランティア協力校による実践活動への支援・協力
- イ) 職場体験学習の受け入れ
- ウ) 子ども会育成連絡協議会への助成



老連パークゴルフ大会

(6) 各福祉団体への活動支援

- ① 町内各福祉団体への支援・協力を引き続き行います。
- ② 新たな事業活動に対する支援や、普及啓発のために支援を必要としている活動団体に対し、積極的な協力や支援を続け、組織活動の充実が図られよう支援します。

（7）生活支援に関する支援

- ①生活困窮者への相談支援や自立生活支援センターとの連携により、経済的援助として現物支給を行い、生活困窮者の自立に繋げて行くことを目的として、道社会福祉協議会で行っている「生活困窮者安心サポート事業」により支援を行いました。
- その後の対応についても関係機関と連携を図り、当社協独自の「安心サポート事業」を含めた支援等を行っています。

また、当社会福祉協議会が行う「愛情銀行生活資金貸付事業」を引き続き実施します。

- ②近隣4町（南幌・栗山・由仁・長沼）共催により実施している「無料法律相談会」は、町民が気軽に弁護士に相談できる貴重な機会であることから引き続き開設し、相談支援体制の充実を図ります。
- ③一人暮らしの高齢者や高齢者夫婦世帯及び障がい者世帯などの方々へ、民生委員児童委員の連携・協力のもと、歳末たすけあい募金を活用した見舞金・見舞品の配付を継続します。

《主な取り組み》

- ア) 生活福祉資金貸付事業の協力・支援
- イ) 生活困窮者安心サポート事業の実施
- ウ) 愛情銀行生活資金貸付事業の実施
- エ) 無料法律相談会の開設
- オ) 歳末たすけあい見舞金・見舞品配付事業の実施



歳末見舞品配布事業

（8）町内社会福祉法人等との連携強化

- ①町内にある三つの社会福祉法人、「南幌福祉会」「南幌苑」「えぼっく」と、医療法人「やわらぎ」との情報交換を行うとともに福祉支援の充実に向け、引き続き連携強化を図ります。

（9）日常生活自立支援事業の取り組み

- ①日常生活において不安を抱える認知症高齢者や知的障がい者、精神障がい者の方に対して専門員及び生活支援員が、福祉サービスを利用する「日常生活自立支援事業」を北海道社会福祉協議会が行っています。引き続き事業の推進を図っていきます。

（10）一般介護予防事業等の取り組み

南幌町からの受託事業として一般介護予防事業（介護予防普及啓発事業・地域介護予防活動支援事業）を実施しており、引き続き本年度も地域共生社会の実現に向けて取り組みます。

生活支援コーディネーターによる高齢者の生活支援、介護予防活動の推進を目的に地域づくり（地域のニーズを把握）を行い、住民主体による活動や支援体制の構築に努めます。

- ① 高齢者いきいき健康マージャン事業
- ② 介護支援ボランティアポイント事業
- ③ 地域づくりサロン運営事業（なんぼろカフェサロン）
- ④ 高齢者運動促進事業（ふまねっと）



高齢者いきいき健康マージャン事業

（11）啓発活動の強化

- ①町民の皆様に社協の活動の様子をお届けしている「社協だより」については、わかりやすい紙面づくりに努め、多くの方々に社会福祉協議会への理解を深めていただけるよう5月・10月・2月の年3回発行します。

《主な取り組み》

- ア) 社協だよりの発行（年3回）

（12）民生委員児童委員協議会との連携

- ①民生委員児童委員協議会では、住民の立場に立った「寄り添う」身近な相談・支援活動を行っています。
- また、従前より、高齢者や障がい者、子育て世帯や子どもの見守り活動、更には災害に備えたまちづくりに取り組むなど、地域福祉の推進役を担っています。引き続き、民生委員児童委員協議会と協働による地域福祉の向上に努めます。

（13）財政基盤強化と機能強化

- ①町民の地域福祉活動に対する理解と認識をより一層深め、「社協会員」の継続加入と新規加入を促進し、自主財源の確保を図ります。
- また、関係法令・通知等を順守し、社協の運営方法、会計処理に係る内部牽制体制の強化を図り、適正な事務処理に努めます。

（14）役職員等の研修参加

- ①多様化する生活課題へ対応するため、職員個々の援助技術など資質向上に向けた研修などへの参加を積極的に推進します。また、理事・監事・評議員などの役員においては、必要に応じ研修などへの参加を促します。

令和7年度 社会福祉法人 南幌町社会福祉協議会予算

(単位:円)

収入科目	予算額	支出科目	予算額
会費収入	903,000	人件費支出	10,658,000
寄附金収入	1,530,000	事業費支出	2,272,000
補助金収入	2,248,000	事務費支出	13,509,000
受託金収入	14,078,000	貸付事業支出	300,000
貸付事業収入	300,000	助成金支出	1,698,000
事業収入	3,613,000	負担金支出	120,000
負担金収入	1,530,000	その他の支出	1,000
受取利息配当金収入	3,000	事業支出合計	28,558,000
その他の収入	5,000	積立資産支出	459,000
事業収入合計	24,210,000	予備費支出	100,000
積立資産取崩収入	1,240,000	総支出額	29,117,000
前期繰越金	4,537,000		
総収入額	29,987,000	当期末支払資金残高	870,000

令和7年度 南幌町社会福祉協議会職員体制

事務局長	久松 淳一 (町職員)
事務局主任	林 祐弥 (町職員)
福祉活動専門員	梶田 しのぶ
書記	高橋 清絵
書記	奥山 結花



令和6年度 南幌町社会福祉協議会 賛助会員

賛助会費を納入し、社会福祉事業を支えてくださった会員の方々です。

敬称略

個人									
青柳 和子	北瀬 善吉	三歩スミ子	戸谷 文子	星 潤子	平川 洋子	(故)川西 哲彦	川村 考平		
荒明 稔	木戸 勇	下地 康文	中村 収一	星 政人	前本 教子	藤田 タカ	高橋 康太		
磯野 薫	熊木喜美夫	新内 啓子	西川志津子	本田 正人	佐藤 孝子	三好富士夫	服部 肇		
伊藤 宣美	小谷 泰子	杉下 玲子	長谷川早苗	眞鍋 孝夫	落合 秀吉	津坂 彰	菊田林一郎		
岩野 博子	小林 勉	瀬川サダ子	林 孝子	眞鍋智恵子	對馬 巖	(故)高橋 寅雄	菊田 幸子		
内田寿美子	斉藤 勝成	高田 榮子	林 仁	本橋 洋子	鈴木 純一	山下 政吉	奈良岡雅子		
大野 えみ	斉藤 京子	高山 和己	原田 一子	山下 孝二	石井 真生	西股久美子			
岡 眞一	佐藤 純子	田中ふみ子	藤田 明男	横川チヅ子	吉田 英明	竹本 嘉也			
小沢由利子	佐藤 順子	段坂正登士	藤田美知子	渡邊 修一	柳沢 咲恵	藤田 茂之			
小野塚卓蔵	佐藤 晴美	段坂 幸枝	藤田由紀子	渡邊 信光	小林 市男	永原 隆夫			
加藤 巳次	佐藤美代子	鶴見 あき	藤田 蓉子	城寶 恵子	藤田 良子	(株)村上ボーリング			
金子 隆文	三歩 幸光	寺田 孝広	藤本美津子	越智 君子	桑原 杉夫	野呂田新一			

その他たくさんの方々から賛助会費をいただきました。

団体

- ◆親交会 ◆溪泉会 ◆歳鶴会 ◆緑町大地の会 ◆西町みどり会 ◆北町そよ風会 ◆東寿会
◆市町村職員年金者連盟南幌分会 ◆バラの会 ◆卓球同好会 ◆南幌町手をつなぐ育成会 ◆ひまわり

フードバンク(フードパントリー)事業にご協力頂きありがとうございます。

令和6年5月から始めた事業となりますが、町民の皆さんのご理解とご協力を頂き、様々な食糧品等の寄贈を頂きました。

【1世帯あたりにお渡しする目安量】

令和6年5月から令和7年3月までに
フードパントリーの実績

子育て世帯 3件 高齢者夫婦世帯1件
イベントによるフードパントリーの実績
子育て世帯 11件

社会福祉協議会では、今後も町民からの食糧品の提供
をお待ちしております。

・賞味期限が2ヶ月以上あるもので、常温保存可能な未開封の物です。
例としては、缶詰、フリーズドライ食品、インスタント食品、お歳暮等贈答品の
余剰分、菓子類、乾麺、調味料、飲料等となります。

介護支援ボランティアポイント 事業学習交流会が開催されました

1月24日（金）事業登録者対象の学習交流会が開催され、27名の方にご参加頂きました。当日は、保健福祉課健康づくり係の宮本奈都美保健師による「ゲートキーパー養成研修」と南幌みどり苑の室矢千尋作業療法士と桑山鈴歩理学療法士による「リズムに合わせて楽しく身体を動かしましょう」と題し講義を行い、後半は参加者同士の交流会を行いました。



介護支援ボランティアポイント事業は、高齢者等を対象としたボランティア活動を通じて、社会参加や地域貢献を促進し、住民自身の健康増進及び介護予防を促進することを目的とする事業です。学習交流会を通じて、ボランティアへの関心を高めてもらい、誰でも気軽に楽しめるボランティア活動を目指しています。この事業への興味関心のある方は、社会福祉協議会窓口までお問い合わせください。

地域づくりサロン事業 なんぽろカフェサロン

学習交流会が開催されました



3月14日（金）に、地域づくりサロン事業でカフェサロンを運営されるボランティアスタッフを対象とした学習交流会が開催され、当日は19名の方に参加頂きました。

今回は、南14線西4番地にお店を構える【Littlefortcoffee.baisenjo】の橋本澄人さんを講師にお招きし、コーヒーの鮮度とコーヒーの保管方法について講義を頂き、実際にコーヒーを淹れ試飲しながらその味の違いについて学びました。普段からカフェサロンでは、美味しいコーヒーを淹れて参加者にふるまっていますが、本格的な味にボランティアスタッフの皆さんは興味津々でした。講義のあとは、その美味しいコーヒーとともに茶話会を開き、自分たちのカフェサロンで行っている催し物など情報交換しました。

参加されたボランティアスタッフは認知症サポーター養成講座を受講され、認知症についても知識を持った方も多く居ますが、なかなかそのような方が参加することが少なく、「もっとカフェサロンに参加してほしい」という声が沢山聞かれました。

町内には、現在7か所のカフェサロンが開設され、多くの方々にご参加頂いています。南幌町では地域の誰もが安心して住み続けられる地域づくりを目指しています。日頃から挨拶などを行うことで顔見知りとなることで、いざ災害が起こった際の備えにもつながります。

カフェサロンへの参加の仕方や開設方法等は、社会福祉協議会窓口までお問い合わせください。

はじめませんか “ボランティア”

社会福祉協議会に登録しているボランティア団体は、全部で8団体あります。会員募集中の団体さんも多く、入会希望者大歓迎です！興味のある方は、社会福祉協議会へ

団 体 名	主 な 活 動 内 容
南 幌 ライオンズクラブ	交通安全運動、物品寄贈（新入学児童へ防犯ブザー）、大会協賛、募金協力、献血推進事業、行事協力 他
南幌町ボランティア活動の会 ※4月1日より名称が変更となりました	ボランティア（訪問デイサービス・電話サービス）、単身高齢者ふれあい交流会、介護保険施設の行事協力 他
南幌手話サークル「きらら」	手話活動、手話指導、ひだまりサロンボランティア、行事協力 他
南 幌 町 商 工 会 女 性 部	交通安全街頭指導、行事協力、物品寄贈 他
南 幌 町 商 工 会 青 年 部	交通安全街頭指導、行事協力
南 幌 町 赤 十 字 奉 仕 団	献血広報活動、なんぼろ恵交流活動、みどり苑ボランティア（清拭用タオル作り）、新入学児童へマスコット寄贈、行事協力、物品寄贈 他
南 幌 町 手 を つ な ぐ 育 成 会	障がい児療育事業、行事協力 他
ブルースング研究会	施設慰問

ボランティア活動保険について

ボランティア活動中の様々な事故によるケガや損害賠償を補償します。

《加入いただける方》

社会福祉協議会および構成員・会員ならびにボランティア団体・個人で社会福祉協議会に登録または委嘱されていることが必要となります。

《補償期間》

令和7年4月1日～令和8年3月31日

※令和6年度に加入された方も切り替えをお願いします。

《年間保険料》

基本プラン350円と天災・地震補償プラン500円の2コースあります。

基本プランでは地震・噴火・津波が起因する死傷は補償されません。災害ボランティア活動の参加は「天災・地震補償プラン」への加入をおすすめします。

【お問合せ・申し込み】南幌町社会福祉協議会（あいくる内）

電話サービスを知っていますか？

南幌町社会福祉協議会では、ボランティアさんによる「電話サービス」を行っています。気軽にボランティアさんとお話をしてみませんか？

- ・町内にお住まいのおおむね65歳以上の方が対象です
- ・話し相手が欲しい方、孤独を感じている方、安否の確認をしてほしい方など
- ・毎週木曜日の午後1時から順番にお電話いたします。1回10分程度です。

◎ 料金はかかりませんが、申し込みが必要です ◎

＜お問合せ・お申込み＞

南幌町社会福祉協議会（あいくる内）



ふまねっと運動に参加してみませんか？

ふまねっとなんぼろでは、ふまねっと運動を通じて、町民の皆さんと明るく楽しく体を動かし、参加者同士の交流を深めています。

ふまねっと運動とは、50cm四方のマスの上を、ステップを踏みながら手拍子や歌を歌いながら歩く運動で、様々なステップを覚えたり、足を動かすことで認知症や介護の予防にもつながります。

ふまねっとなんぼろでは、町民の皆さんの参加をお待ちしておりますので、ご興味のある方はぜひ気軽に見学にいらしてください。

開催日時 第1・第3月曜日 10時～11時30分
開催場所 あいくる2階 教養娯楽室
持ち物 動きやすい服装、タオル、飲み物



『南幌町身体障害者福祉協会』会員募集！

南幌町身体障害者福祉協会は、会員を募集しております。

本会では、町内の身体に障害を持つ人たちが気軽に集い助け合いながら親睦を深め、明るく楽しい張りのある生活を送ることを目的に活動しております。

身体障害手帳をお持ちの方はもちろん、ご家族や会を支え協力して下さる方（賛助会員）の入会もお待ちしております。

興味のある方は、事務局（南幌町社会福祉協議会）までお問い合わせ下さい。

《活動内容》

空知地区身障福祉大会参加、研修旅行、会員交流会 など



あなたの豊かな **経験・知識・技能** を生かしてみませんか！

こんにちは！ 南幌町 高齢者事業団 です

60代 70代 80代 みんなが主力です

時間に少し余裕がある

困っている方に力を貸したい

少し収入が欲しい

社会につながる何かをしたい

高齢者事業団ではそんな **あなた** を求めています

おおむね60歳以上の体力にあった仕事（草取り・草刈・庭木の剪定・清掃・施設管理など）を紹介しています。あなたの特技や経験、ライフスタイルに合わせながら、余暇を有効活用しませんか。

興味のある方はお電話、または事務所にこ来所いただければ、詳しくご説明します。

お仕事、お待ちしております！

事業団では、春の雪解けとともに仕事は始まり、四季の移ろいとともに様々なお仕事をいただいています。草刈など、ピーク時には混み合ってお待たせすることもあり、申し訳ありません。

お仕事の内容や料金について、お気軽にご相談ください。



お申込・お問合せは

事務所は保健福祉総合センター「あいくる2階」にあります。

☎ 378-2088（社会福祉協議会と共通）



事務局体制

事務局 長	久松 淳一
現場 統括	熊木 清二
事務局 員	高橋 清絵



心温まるご厚志ありがとうございました



(令和7年1月～令和7年3月受付分：掲載を承諾いただいた方のみのお名前を載せています)

月	行政区	氏名	寄附内容
1月	8区	岩倉昭彦様	母（岩倉ツヤ子さん）の逝去に際して
	8区	白倉久孝様	母（白倉君代さん）の逝去に際して
	11区	山下政吉様	社会福祉振興のため
	中樹林	宇野 優様	父（宇野鉄夫さん）の逝去に際して
	町内	南幌町身体障害者福祉協会様	社会福祉振興のため
2月	6区	畑村ハルエ様	夫（畑村喜博さん）の逝去に際して
	11区	山下政吉様	社会福祉振興のため
	稲穂	柴田政道様	社会福祉振興のため
	江別市	白戸敏春様	母（白戸良子さん）の逝去に際して
3月	8区	松本秀充様	母（松本ミツエさん）の逝去に際して
	11区	山下政吉様	社会福祉振興のため
	西町	辻 信勝様	妻（辻妙子さん）の逝去に際して
	北町	安井豊治様	妻（安井カツ子さん）の逝去に際して
	東町	横川チツ子様	社会福祉振興のため
	町内	喜楽会様	社会福祉振興のため

※社会福祉協議会への寄附金は確定申告時の控除の対象となります。



たくさんの寄贈品ありがとうございました



(令和7年1月～令和7年3月受付分：掲載を承諾いただいた方のみのお名前を載せています)

[リングプル]

月	行政区	寄贈者氏名	月	行政区	寄贈者氏名	月	行政区	寄贈者氏名
1月	11区	中村忠良様	3月	6区	田中玲子様	3月	西町	倉 八重子様
	町内	(有) エ イ ム 様		11区	中村忠良様		町内	南幌町手をつなぐ育成会様
	町内	(有) ハ ル 様		11区	山下政吉様			
	町内	南幌消防職員一同様		12区	三好秀雄様			

弁護士による 無料法律相談

南空知地区4町は弁護士による無料法律相談を実施しています。

相談時間は約30分で完全予約制です。ご予約は開催地域の

社会福祉協議会まで電話をしてください。開催当日まで受付をしていますが、早めの予約をお願いします。

開催時間 13時～16時

毎週金曜日に開催中
南幌は第4金曜日です

毎月	会場	お問合せ・お申し込み
第1金曜日	長沼町 長沼町社会福祉協議会	長沼町社会福祉協議会 TEL.0123-82-5040
第2金曜日	由仁町 健康元気づくり館「げんき館」	由仁町社会福祉協議会 TEL.0123-82-2167
第3・第5金曜日	栗山町 総合福祉センター「しゃるる」	栗山町社会福祉協議会 TEL.0123-72-1322
第4金曜日	南幌町 保健福祉総合センター「あいくる」	南幌町社会福祉協議会 TEL.011-378-2088

※町広報に毎月の開催日程が載っていますのでご確認ください。

ニットボランティアチャリティーバザーが開催されました

ニットボランティア主催のニット作品チャリティーバザーが、2月23日（日）にあいくる2階事務局前で開催され、多くの方々にお越し頂きました。

当日は、ほっとマフの編み物体験も行われ、ボランティアと対話を楽しみながら購入される方も沢山いて、会場は大変賑やかな雰囲気になりました。

この日の売り上げは、33,139円となり、全額を能登半島地震災害義援金として中央募金会を通じて被災地に届けられます。

ご協力頂きました皆さま、本当にありがとうございました。



ニットボランティアでは、「ほっとマフ作り」を行っています。

日時 毎月第1水曜日 午後1時～4時まで

場所 保健福祉総合センターあいくる 2階 教養娯楽室

編み物が得意な方も、初心者の方も皆さんで楽しめる時間となっています。道具などの貸出も行っていますので、ぜひ一度見学にいらして下さい。



ひだまりサロンに遊びにきませんか？



誰でも気軽に立ち寄ることができる場所、「ひだまりサロン」です。

「あいくる」2階の教養娯楽室に集まってお茶を飲みながら、ゆっくり、楽しい時間を皆さんで過ごしませんか。

6月までの予定

参加費～100円

日 時	時 間	メ ニ ュー
5月8日（木）	10時～12時	講話「特殊詐欺に注意」
5月8日（木）	13時～15時	ミニ脳トレ・からだケア健康体操
5月22日（木）	10時～12時	ぬり絵
6月12日（木）	13時～15時	ミニ脳トレ・からだケア健康体操
6月26日（木）	10時～12時	工作



からだケア健康体操



工作（桜の壁飾り）

上記を予定していますが、中止・変更となる場合があります。
毎月広報にて予定を掲載していますので、合わせてご確認ください。
〈ひだまりサロンは赤い羽根共同募金の助成を受け、運営しています〉